

# 南多摩中等教育学校図書館の活動

## 学校図書館の可能性を広げる

### (1) 南多摩中等学校の学校図書館について

南多摩中等教育学校の学校図書館は西館2階に位置している。中庭に面した広く明るい館内には閲覧席が約60席用意され、授業や読書、自習で利用されている。書架の奥には後期フィールドワーク活動のゼミといった小規模な学習で利用可能な学習室も併設されている。所蔵している図書は約41000冊に及び、前期生から後期生まで6年間の多様な学習に対応することが可能となっている。館内にはByodによる無線LANも配備されており、後期生は個人の端末でインターネット上の情報も調査することができる。図書とインターネットの両方を活用し、図書館内で探究学習を進めていくことが可能な環境となっているのが特徴である。



### (2) 学校図書館の本と読書指導

南多摩中等教育学校は読書活動を積極的に推進している。学校図書館が所蔵している資料の状況と読書指導、利用状況についてここで紹介する。

#### (1) 所蔵の資料について

図書館内には約41000冊の図書があり、1年間におよそ1200冊の新たな資料が加わる。購入する図書の種類は、流行の文学作品からフィールドワークで利用する資料まで多岐にわたっている。今年度選書の特色として、英語多読の資料の収集を行った。図書館では前期生から後期生までの幅広い年代の生徒が利用できるような選書を心がけ、利用につなげている。雑誌は17誌、新聞は6紙が配備されている。

#### (2) 南多摩生への読書指導

図書館では生徒が読書活動を行うための支援を行っている。リクエストを随時受け付け、生徒が希望する図書を積極的に購入することで、読書への意欲を高めている。図書館より『ふおれすと』も定期的に発行し、新着図書案内やおすすめ本の紹介、読書関連イベントの情報提供等も行っている。本校ホームページ上に図書館のホームページを作成し、図書館に関する情報を随時発信している。



図書館ホームページへのリンク

#### (3) 南多摩生の利用状況

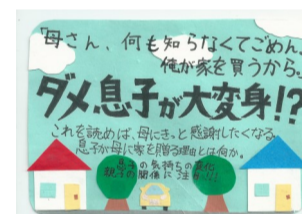
生徒の図書館利用状況では、前期課程の生徒の貸出が多いのが特徴である。平成30年度の貸出冊数15257冊(3月12日現在)のうち、前期課程の生徒の貸出は13360冊に達している。後期生については、フィールドワーク活動の資料の利用が多い。貸出冊数の数字からも、図書館が多くの子供たちに親しまれ、読書・学びの場・憩いの場として活用されていることがわかる。生徒の読みたい・学びたいという気持ちに応えられる図書館づくりを目指している。

### (3) 学校図書館と授業

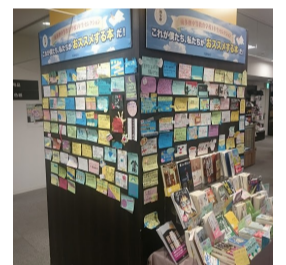
本校の図書館は授業での利用がとて多く、平成29年度には175時間の利用があった。ここでは代表的ないくつかの事例を報告する。

#### (1) POPづくり

1年国語ではPOPづくりに取り組んでいる。最初の時間に司書によるPOPの作り方についての説明を受けた後、実際にそれぞれがおすすめる本のPOP作成を行った。授業で完成したPOPは、JR八王子駅ビル内にある有隣堂書店で特設展示をしてもらった。また、今年度は作成したPOPをボプラ社の「全国学校図書館POPコンテスト」に応募し、本校の生徒の作品が最優秀賞である「POP王賞」に選ばれた。



「POP王」賞受賞作品



有隣堂での特設展示

#### (2) NIE(Newspaper In Education)ー新聞投書と新聞読み比べ

2年国語ではメディアリテラシー教育として、新聞の投書と社説読み比べという2つの授業を行っている。

投書の授業では、司書による新聞の基礎知識と投書についての授業を聞き、全員が実際に投書を新聞社へ投稿した。そのうち3点が新聞の投書欄に採用された。

社説読み比べでは、図書館の新聞を実際に手に取り、同じテーマの社説を見つけ、比較検討するという課題に取り組んだ。この授業でも最初の時間に司書が新聞記事の比較検証の授業を行い、同じニュースであっても新聞社の方針により記事の内容が違ってくることを学んだ。

新聞を使った授業を通じ、新聞の社会的意義や新聞記事の特色、報道の意味といったメディアリテラシーについて学ぶことができた。これらの授業のまとめとして、12月には朝日新聞の記者である藪塚謙一さんに「新聞について学ぼう」という題で講演もしてもらった。



### (4) 学校図書館のイベント

図書館では様々な独自イベントを開催し、主に生徒の図書館利用促進と読書活動の推進に努めている。その活動の一部を紹介する。

#### (1) ビブリオバトル

生徒に読書を楽しんでもらうことを目的に、ほぼ毎月ビブリオバトルを開催している。毎回の参加者は多くないが、生徒たちは楽しんで参加してくれている。継続して実施することでビブリオバトルが定着してきて、3学期には国語の授業でも行うことができた。



#### (2) 音楽会

今年度はコーラス部と連携し、図書館内で12月11日にクリスマスコンサートを開催した。図書館の机を移動して舞台と観客席を作りクリスマスらしい飾りつけも行った。館内に響くコーラス部の生徒たちの美しい歌声に、多くの生徒たちが耳を傾けていた。



#### (3) 「東京・学校図書館スタンプラリー」への参加

夏休みに学校図書館を公開するイベント「東京・学校図書館スタンプラリー」に本校も参加した。実施期間中、82名の方に本校図書館の来館・見学をしてもらった。本校独自のイベントとして「英字新聞で作るエコバッグ」「北欧のモビール「ヒンメリ」作り」という工作イベントと、「都立多摩図書館司書による中高生向けブックトーク」、「POP王」の異名を持つ三省堂書店・内田剛氏による「POP王のPOP作り講座」という講演形式のイベントを開催し、好評であった。本校図書委員も案内係としてお客様の対応をした。



### (5) 学校図書館をひらく

今年度から学校図書館を担当する司書が交代し、新規の図書館事業も多く実施した。様々なイベントでの取組については、本校の特色が出た活動になっている。今後も学校図書館が学び・読書・憩いの場として機能するように整備・運営を行っていく。学校公開日等で学校図書館を公開をしている場合は見学できます。